

地域福祉推進拠点（石川）について

1. 趣旨

石川事務所 2 階旧市民集会所に、平成 26 年 12 月 1 日に社会福祉協議会が「地域福祉推進拠点 石川」を開設し 1 年 6 か月が経過した。地域福祉推進拠点 石川によるこれまでの取組状況について説明する。

2. 事業概要

(1) 地域福祉推進拠点

- ①設置・運営 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会
- ②開設 平成 26 年 12 月 1 日
- ③開所 月～土曜日 午前 9 時～午後 5 時
- ④人員 CSW（コミュニティソーシャルワーカー）として社協職員 1 名、ボランティア 3 名

(2) 併設 コミュニティカフェ “かたらいカフェ石川”

- ①開所 火・木・金曜日 正午～午後 3 時
- ②人員 ボランティア約 30 名により運営

3. 主な活動実績(平成 27 年度)

(1) 各種相談受付

- 相談件数 78 件 うち訪問による相談 23 件
- 相談内容 ・ボランティアに関すること、サロンに関すること、生活相談等

(2) 地域活動の組織・活性化

- ①コミュニティカフェ 来場者 延 874 名
- ②地域サロン支援
- ③見守り・支え合い活動

(3) 地域課題（相談者）への支援

- ①ボランティアコーディネート 21 件成立（29 件受付）
- ②関係機関等との連絡調整等

(4) 実施行事

- ①福祉学習会 11 回開催 延 161 名参加
- ②趣味の講座(手芸・歴史探訪など、ボランティアが企画) 19 回開催延 282 名参加
- ③高齢者あんしん相談センター左入と（介護予防教室）の共催 18 回開催 238 名参加

(5) かたらいニュースの発行

- 石川事務所管内町会自治会へ配布 発行回数 5 回 部数 延べ 5000 部

4. 効果及び事例

(1) 元気な高齢者の活動の場の増加

①カフェボランティア(約30名)・地域福祉推進員(3名)として活動。

②手芸・歴史探訪など、ボランティアが企画する趣味の講座に講師や参加者として参加 19回延282名参加

(2) 世代間交流の場の増加

悩みを抱え、子ども家庭支援センター石川に定期的に通っていた女性が、地域住民であるカフェボランティアの方と交流することで、悩みが軽減し元気になった。

(3) 小さな課題を地域で解決

話し相手がほしい、買い物に行くのが不自由といった、公的な支援には及ばない、小さな困りごとについて、地域住民の力を借りることで、その支援を実施することができた。

(4) 地域福祉に対する住民意識の向上

カフェボランティアに参加したことを契機として、異なる地域活動に参加するなど住民の地域活動に対する意識向上が進んだ。

(5) 地域連携による活動の展開

将来の老老介護を不安に思う地域の声(男性・地域ニーズ)を受け止め、家庭介護の基礎知識と技術を学ぶ講座を、高齢者あんしん相談センター左入、特別養護老人ホーム(ファミリーマイホーム)と介護用品事業所と協働し7月に開催する。